

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第21週 (令和2年5月18日～5月24日)

発行日: 令和2年5月27日

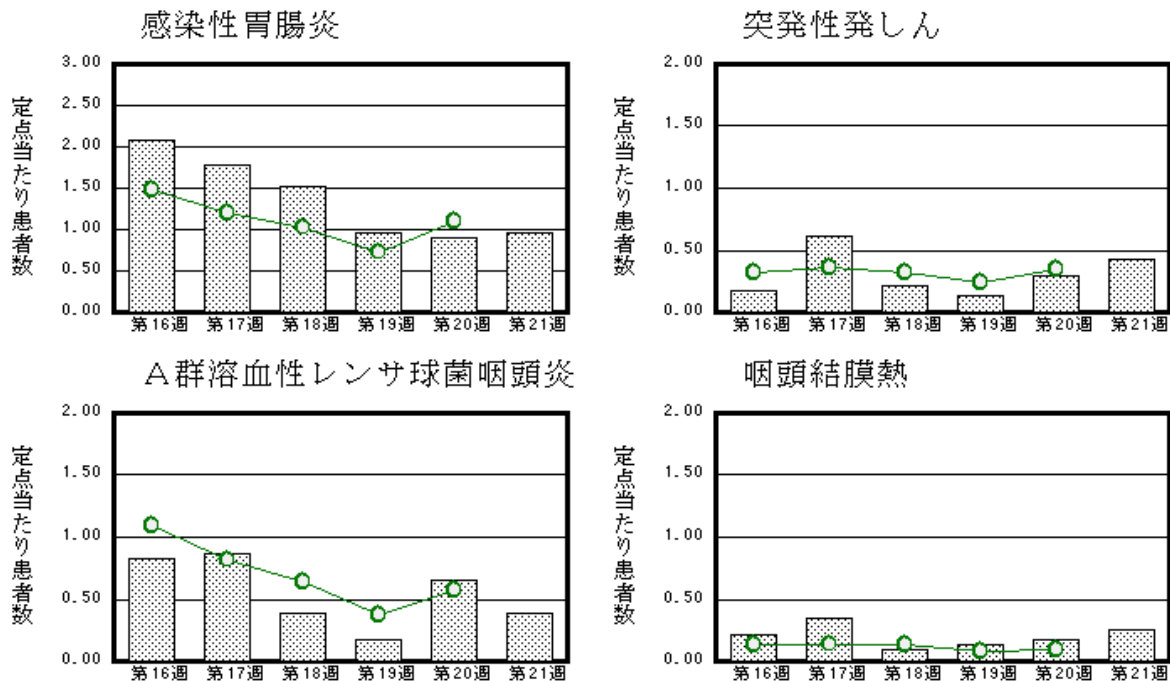
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎22名(0.96名) ②突発性発しん10名(0.43名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎9名(0.39名) ④咽頭結膜熱6名(0.26名) ⑤伝染性紅斑5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(22名) ②突発性発しん(10名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9名) ④咽頭結膜熱(6名) ⑤伝染性紅斑(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は22名です。定点当たり報告数は増加しました(0.91名→0.96名)。地域別にみると、二州地区2.00名、坂井地区1.33名、奥越地区1.00名、若狭地区1.00名、福井市地区0.86、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は10名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.43名)。地域別にみると、福井市地区0.71名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.65名→0.39名)。地域別にみると、若狭地区2.00名、福井市地区0.57名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は6名です。定点当たり報告数は増加しました(0.17名→0.26名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第18週・19週合併号(4月27日～5月10日)

発生動向総覧	<第18・19週> 第19週の咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した
注目すべき感染症	<新型コロナウイルス感染症(COVID-19)> 5月13日12時現在、感染者数は世界で4,212,636例、204カ国・地域に広がり、感染者数が3万例を超えたと報告のあった国は22カ国あった
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所/各国に対する感染症危険情報の発出(レベルの引き上げ又は維持)-海外安全情報/新型コロナウイルス感染症の検疫対応について(5月16日現在) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年5月13日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（奥越1名、丹南1名）の報告がありました。
（なお、結核は第20週に1名の報告がありました。）
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：梅毒（奥越1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								2
5類	梅毒				1				

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第21週 令和2年5月18日(月)～令和2年5月24日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(20週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										15 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										22 0.01
	咽頭結膜熱				5 2.50			1 0.50	6 0.26	4 0.17	293 0.09
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57			1 0.50			4 2.00	9 0.39	15 0.65	1794 0.57
	感染性胃腸炎	6 0.86		4 1.33	2 1.00	2 0.40	6 2.00	2 1.00	22 0.96	21 0.91	3468 1.10
	水痘			1 0.33					1 0.04		298 0.09
	手足口病			1 0.33					1 0.04	2 0.09	174 0.06
	伝染性紅斑	1 0.14					3 1.00	1 0.50	5 0.22	4 0.17	199 0.06
	突発性発しん	5 0.71		1 0.33	1 0.50	2 0.40		1 0.50	10 0.43	7 0.30	1096 0.35
	ヘルパンギーナ										40 0.01
	流行性耳下腺炎	2 0.29							2 0.09		124 0.04
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎										97 0.14
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎										4 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*						1 0.17	50 0.11
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									1 0.17	2 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										4 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2019/2020シーズンの全国の集計は第14週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第21週 令和2年5月18日(月)～令和2年5月24日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		1		2					1		～11ヶ月									
1歳		1歳		3		2		1			6		1歳									
2歳		2歳		1	2	4					1		2歳									
3歳		3歳		1	1	3			1		1		3歳									
4歳		4歳			2		1		2		1		4歳									
5歳		5歳			2	3			1			1	5歳									
6歳		6歳				2						1	6歳									
7歳		7歳			1	1							7歳									
8歳		8歳							1				8歳									
9歳		9歳				2							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	2							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計		6	9	22	1	1	5	10		2	合計									
前期計		前期計		4	15	21		2	4	7			前期計			1		1	1			
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.5	0.6	1.05	***	0.5	1.25	1.43	***	***	当期間/前期	***	***		***			***		
増減数		増減数		2	-6	1	1	-1	1	3		2	増減数			-1		-1	-1			

***は前期計が"0"のとき